



第97回国際キワニス年次総会
ニューオーリンズ大会

1. 日程：2012年6月27,28,29,30日
2. 場所：ニューオーリンズ・アーネスト・モリアル・コンベンション・センター
3. 参加者：斎藤ガバナー、北里次期ガバナーを筆頭に、東京、名古屋、仙台、横浜、高松、熊本、大分のクラブから総勢31名の参加があった。
4. 主なスケジュール：

6月27日：

- ① 歓迎レセプションに引き続きガバナーのクラス別夕食会

6月28日：

- ① エリミネイト・プロジェクト・ウォーク・ラリー（早朝のデモンストレーション）
- ② 次期ガバナーの次期会長との会議
- ③ 開会式：ニューオーリンズの有名な祭り（カーニバル）であるマルディグラが会場で再現される中、開会式がアラン・ペン会長の挨拶で始まり、各地区のガバナーが紹介され、ジャズ演奏などのエンターテイメントの後、エリミネイト・プロジェクト進捗状況が報告されたあと、メジャー・ドナーや100Kクラブが表彰され日本地区からは東京クラブと名古屋クラブが表彰された。
- ④ ASPAC 合同役員会
- ⑤ KIEF/ASPAC 合同レセプションに引き続き ASPAC 夕食会

6月29日

- ① 午前中、各テーマのワークショップが開催される（北里地区コーディネーターがエリミネイト100Kクラブなどの成功例についてパネリストとして参加）
- ② エリミネイト・プロジェクト昼食会（斎藤ガバナーが最優秀ガバナー賞を受賞）
- ③ 総会：アラン・ペン会長の挨拶に始まり、国際キワニス財団の報告、専務理事の業務報告、国際キワニス規約の改定の審議、国際本部役員の選挙と進む。
- ④ 伝説のアーロン・ネヴィルとブラッドフォード・マーサリのジャズコンサート。



6月30日

- ① 親睦朝食会（会長賞6部門のうち5部門が優秀賞を授賞し表彰される）
- ② 午前中、各テーマのワークショップが開催される。

- ③ 閉会式：アラン・ペン会長の挨拶に始まり、コネリー賞の授賞式、選挙結果の報告、退任する国際役員への感謝状授与、新しい国際役員の挨拶、トーク・ショー、キワニスの女性会員 25 周年を記念して表彰、トム・デ・ジュリオ新会長の挨拶で締めくくられた。

5. 特記事項：



- ① エリミネイト・プロジェクトの進捗で齋藤ガバナーが最優秀ガバナー賞を受賞。
- ② 総会の審議事項であった国際キワニス規約の改正案は次の 3 つを除いて可決。
 - 次年度から国際会費 (Due) を会員一名あたり 15 ドル値上げして 57 ドルとする規約改正案は更に検討すべきとして財務委員会に差し戻し。このため既存の国際会費軽減措置は 2 年間延長。
- 奉仕する時の機会均等を謳った目的を従来の 6 つの目的に追加する修正案は否決。
- 歴代国際理事常任委員会を設置する修正案は賛成票が 3 分の 2 に足らず否決。
- ③ 次期の国際役員について次のとおり選出（会長、次期会長は無競争）
 - 会長：トマス・デ・ジュリオ (NY州ブロンクス・フォーダムクラブ)
 - 次期会長：グンター・ガッサー (オーストリア・スピッタル・ドラウクラブ)
 - 副会長：ジョン・バトン (カナダ・オンタリオ・リッジタウンクラブ)
 - 国際理事として米州地域から 3 年任期 3 名、1 年任期 1 名が選出された
- ④ 国際会長賞 6 部門の 5 部門において、優秀賞 (上位 5 件) が日本地区からの候補者に授与された。
 - 会長インスピレーション賞: (熊本ク) 清重尚弘氏
 - 会長 SLP 支援／スポンサー賞 : (高松ク) 倉田康夫氏
 - キワニス・ワン・デー賞 : (西宮ク) 小池和子氏
 - 会長地域奉仕賞 : (仙台ク) 小田忠雄氏
 - 会長リーダーシップ研修賞 (日本地区) 齋藤莉氏
- ⑤ 日本地区の担当カウンセラーであった国際理事のオスカー・ナイト氏が去る 4 月 1 日に死去されたが、33 年の永きに渡り、キワニス活動に貢献された功績を讃え、総会の場において黙祷と哀悼の意が捧げられた。
- ⑥ 今回初めてキークラブ、サークル K の国際大会と同時開催となった。

